

#3: 新政策の追加要件整理

Agenda

01 本課題について

02 ①国庫帰属森林

03 ②面的複層林

04 ③花粉対策（スギ重点）

本課題について

本紙では課題一覧の内、#3について整理する。

※「課題一覧.xlsx」より抜粋

#	サブシステム	課題タイトル	課題内容	優先度
3	森林情報管理	新政策の追加要件整理	<p>R5の要件定義以降、以下の新たな政策が進んでおり、それらの一部は現行システムで実装されておらず、かつ、現行システムでは実装不可能なものが含まれている。R5の要件定義を基礎として追加の要求・要件を整理する必要がある。</p> <p>▼新たな政策</p> <ul style="list-style-type: none"> ①国庫帰属森林 ②面的複層林 ③花粉対策 <p>▼詳細課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ①国庫帰属森林 <ul style="list-style-type: none"> ・今の調査簿では国庫帰属を入力する欄がないため、1番から採番することができず、9000番台を使っている。今の調査簿を崩さない前提のもとこれを機に1番からにするか9000番台にするか検討が必要。 ・国庫帰属森林情報を森林調査簿へ入力可能としたい。各計画に必要な各種帳票へ反映させたい。 ②面的複層林について、現状3層までバリデーションチェックできているが4層、5層となった場合のチェックも整理が必要。 <p>▼備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10/06時点では、上記3つの新政策が確実に変わる。10月末に更新あるかもし知れない状況。 	高

Agenda

01 本課題について

02 ①国庫帰属森林

03 ②面的複層林

04 ③花粉対策（スギ重点）

国庫帰属森林 | 概要説明

概要	国庫帰属森林とは「相続土地国庫帰属制度」に基づいて相続した森林の所有権を国に引き渡す(国庫に帰属させる)こと
制度の 背景/目的	<ul style="list-style-type: none">令和5年4月27日に制度が開始所有者不明の土地増加や相続によって取得したが活用する予定がない森林の管理負担の軽減が目的
対象森林	相続または遺贈によって取得した山林や森林が対象 ※管理に過大な費用・労力がかかる場合、境界が不明確な場合、建物や廃棄物がある場合等は対象外となる場合がある。
補足	国庫帰属森林は、「地域別森林計画」の対象となるが、「地域管理経営計画」と「施業実施計画」は対象外となる。 国庫帰属森林は、国有林野でないため国の施業に関する項目は記載不要であるが、機能類型の項目は、官行造林と同様に制限林の有無を把握する項目として利用する。

国庫帰属森林 | 課題一覧

国庫帰属森林における課題は8つの認識です。

#	タイトル	課題内容	課題分類
1	国庫帰属森林の登録方法の見直し	現行システムでは暫定対応（「要存置区分」項目（要存置、不要存置、官行造林）に“国庫”の値を追加）しているが恒久対応としてどうするか検討する。その際、集計やバリデーションチェックのメリ/デメがポイントとなる。 案①暫定対応を恒久対応とする 案②国庫帰属森林として別出し（別画面/DBを保持）する 等	調査簿登録関連
2	国庫帰属森林として必要な調査簿項目の洗い出し	調査簿項目の内、国庫帰属森林として最低限入力しないといけない項目を洗い出す必要がある。	
3	バリデーションチェックの見直し	国庫帰属管理簿をもとに森林調査簿へ国庫帰属森林情報を登録する際、国庫帰属森林は機能類型を保持せず、施業対象外となるため、通常（施業実施国有林）のバリデーションチェックより緩くする必要がある。	
4	国庫帰属森林の採番ルールの見直し	今の調査簿では国庫帰属を入力する欄がなく林班番号欄を流用しているため、1番から採番することができず、9000番台を利用している。今の調査簿を崩さない前提のもと、これを機に1番からにするか9000番台にするか検討する。	
5	各計画に必要な各種帳票へ項目を反映	RNE、帳票の集計、任意検索DBの検索条件や出力項目に国庫帰属森林の情報を反映するか検討する必要がある。	調査簿参照
6	集計時の計算式に反映	既に「要存置区分」（要存置、不要存置、官行造林）に「国庫帰属」の値を追加しているが、地域別の森林管理計画の集計時の計算式に国庫帰属分が反映されているか確認する必要がある。	計画に向けた集計
7	国庫帰属情報のテーブル間連携	単なる項目追加ではなく、計画編成にあたっては調査簿確定、樹立作業用/樹立時、年度別調査簿等テーブルへの移行など全ての処理に国庫帰属森林の情報を取得するプログラムを追加する必要がある。	データ連携
8	小班検索IDの新規作成	「国有林野地理情報高度化システム（GIS）」とのデータ連携のため、キー項目となる小班検索IDを追加する必要がある。	

国庫帰属森林 | 課題 1 : 国庫帰属森林の登録方法の見直し (1/2)

現行システムでは暫定対応（「要存置区分」項目（要存置、不要存置、官行造林）に"国庫帰属"の値を追加）のみで管理しているが恒久対応として適切な対応方針を検討する。

対応方針案		対応内容	懸念
計画対象内として扱う	【案①】 現行維持	・ 現行の暫定対応を恒久対応とする	要存置区分の項目のみで管理しており、管理方針に則さない。
	【案②】 項目新設	・ 「区域等修正画面」に国庫帰属森林であることが分かるフラグやナンバリング等の項目を新設する ・ 現行対応してる「要存置区分」から"国庫"の値を削除し、新項目へデータ移行する	同類の新施策ができた場合、都度項目を新設することになる。
	【案③】 専用画面の新設	・ 国庫帰属森林情報が登録できる専用のメニュー/画面を新設する ・ 現行対応してる「要存置区分」から"国庫"の値を削除し、新項目へデータ移行する	調査簿の一種として扱うのであれば、画面を新設するメリットが少ない。
計画対象外としても扱う	【案④】 専用画面の新設	・ 国庫帰属森林情報が登録できる専用のメニュー/画面を新設する ・ 現行対応してる「要存置区分」から"国庫"の値を削除し、新DBへデータ移行する	同類の新施策ができた場合、都度画面/DBを新設することになり、コスト大。計画時集計の参照DB増加。



【結論】 案①と案②のハイブリッド

- ・ 林小班の登録画面に新たに国庫帰属森林であることが分かるフラグやナンバリング等の項目を新設する

国庫帰属森林 | 課題 1 : 国庫帰属森林の登録方法の見直し (2/2)

決定した対応方針（案①と案②のハイブリッド）より、画面イメージを以下に示す。

変更前

使用番号 9000013 林小班の新規登録

森林管理局 官行造林地 林班 - 枝番 1

小班 - 枝番

小班開始日 令和 04 年 01 月 18 日

担当区 森林計画区 対象森林 都道府県 市町村 要存置区分

林地等の区分 附 林地面積 0.00

保安林 面積区分 面積

1010 0.03

要存置区分

チェック

変更後

使用番号 9000013 林小班の新規登録

森林管理局 官行造林地 林班 - 枝番 1

小班 - 枝番

小班開始日 令和 04 年 01 月 18 日

担当区 森林計画区 対象森林 都道府県 市町村 要存置区分

林地等の区分 附 林地面積 0.00

保安林 面積区分 面積

1010 0.03

要存置区分

登録 終了

• 「国有林タイプ」の場合
「林班」と「小班」必須

• 「官行造林」の場合
「林班」と「小班」と「官行造林地」必須

• 「国庫帰属」の場合
「林班」と「小班」必須

• 国有林タイプが「国有林野」の場合
「要」または「不要」の選択が可能
初期表示は「要」（現行維持）

• 国有林タイプが「官行造林」の場合
「官造」固定表示

• 国有林タイプが「国庫帰属」の場合
「国庫」固定表示

• 国有林タイプが選択されていない場合
要存置区分は非活性
※国有林タイプに初期値を設けるなら本条件は不要

• 登録時に「国有林タイプ」と「要存置区分」の関連チェックを追加

関連チェック	国有林タイプ [国有林野]	国有林タイプ [官行造林]	国有林タイプ [国庫帰属]
要存置区分[要]	●		
要存置区分[不要]	●		
要存置区分[官造]		●	
要存置区分[国庫]			●

国庫帰属森林 | 課題 2 : 国庫帰属森林として必要な調査簿項目の洗い出し

調査簿項目の内、国庫帰属森林として最低限入力しないといけない項目を別紙「別紙_要件整理_国庫帰属森林.xlsx」に整理。

※以下、参考情報

【機密性 2 情報】 国庫帰属森林の調査簿等情報入力最低限登録項目 【システム担当者限り】

【林小班の異動>林小班の新規登録】

国庫帰属森林は暫定登録となり、将来的に一括今後データ移行の対象となりますので、9,000番台で登録してください。

林地等の区分 * 林 林地面積 5.00

保安林 面積区分 面積

その他

国庫帰属森林(林地)なのに機能の種類の入力されていません。

【森林調査簿データ入力>調査簿等情報入力>林況】

林種 林種の細分 樹冠疎密度 調査方法

林相 立木径 ha当り材積 林道からの距離

固有林名 層構造

樹種 点数 順区分 林齢 混交歩合 面積歩合 直径 樹高 ha本数 予想表 成長率 総材積

予想表番号の取扱いには各局ごとに異なるため、マニュアルで便宜上利用されている「999」を代入。各局で適切な番号を入力してください。

【森林調査簿データ入力>調査簿等情報入力>機能等】

機能の種類

木材等生産 国土保全区分 施業方法

水源涵養 施業群 施業区分

山地災害防止 保護林区分 林地保全森林

快適環境形成 保護林名称 輸出方法特定

保健文化 録の経緯 公益的機能別施業森林

機能類型 世界遺産区分 公益的機能別施業森林区分

レクリエーション 世界遺産名称 長期育成施業

レクリエーション 世界遺産名称 更新方法

機能類型は入力しない。
※「水源」は施業群の入力が必須になり、施業実施計画関連資料に影響を及ぼす。

施業実施計画関連資料は「施業群」に登録があることをもって集計するので、国庫帰属では入力しない。

- 当初、国庫帰属の場合は、機能類型を入力させない方針だったが官行造林時同様、国庫帰属用の「制帰」「普帰」を追加する方針となった。
- (官行造林の例)
公有林野等官行造林地(制限林) : 制官
公有林野等官行造林地(普通林地) : 普官

国庫帰属森林 | 課題 3 : バリデーションチェックの見直し

国庫帰属森林情報の入力時に必要なバリデーションチェックを整理。※型、桁チェックは除く

#	チェック	チェック内容	関連チェックランク
1	未入力チェック [国庫番号]	国有林タイプが国庫の場合、国庫番号が入力されているか	Aランク
2	入力内容チェック [対象森林]	国有林タイプが国庫の場合、対象森林が「対象」となっているか	Bランク
3	入力内容チェック [要存置区分]	国有林タイプが国有林の場合、要存置区分は「要」または「不要」となっているか	Bランク
4	入力内容チェック [要存置区分]	国有林タイプが官造地の場合、要存置区分は「官造」となっているか	Bランク
5	入力内容チェック [要存置区分]	国有林タイプが国庫の場合、要存置区分は「国庫」となっているか	Bランク
6	入力内容チェック [林地等の区分]	国有林タイプが国庫の場合、林地等の区分の値が「林」となっていないか	Bランク
7	未入力チェック [林地面積]	国有林タイプが国庫の場合、林地面積が入力されているか	Bランク
8	未入力チェック [林種]	国有林タイプが国庫の場合、林種が入力されているか	Bランク
9	未入力チェック [林種の細分]	国有林タイプが国庫の場合、林種の細分が入力されているか	Bランク
10	未入力チェック [樹種]	国有林タイプが国庫の場合、樹種が入力されているか	Bランク
11	未入力チェック [林齢]	国有林タイプが国庫の場合、林齢が入力されているか	Bランク
12	未入力チェック [面積歩合]	国有林タイプが国庫の場合、面積歩合が入力されているか	Bランク
13	未入力チェック [予想表]	国有林タイプが国庫の場合、予想表が入力されているか	Bランク
14	入力内容チェック [機能の種類-制限林]	国有林タイプが国庫の場合、機能の種類が「制帰」または「制帰」になっているか	Dランク
15	入力不可チェック [機能類型]	国有林タイプが国庫の場合、機能類型が入力されていないか	Bランク
16	入力不可チェック [施業群]	国有林タイプが国庫の場合、施業群が入力されていないか	Bランク

【補足】
本来「予想表」はha蓄積等に影響がある項目であり、現行のシステム都合（ここに値がないと処理が止まる等）で国庫帰属を登録する際に影響のない「999」を入力したが、要件再定義のタイミングで運用ルールを以下に見直す。
いずれにせよ「予定表」を入力することは変更なし。
①基本は近隣の国有林野の予想表を参考に入力する
②参考にできない場合は「999」を代入する

本タイミングで業務メッセージ定義の以下を修正する。

No.	メッセージコード	メッセージレベル	チェック	チェック内容	メッセージ内容	定義先		関連チェック
						メッセージファイル	その他	
86	AA1Z318E	エラー	入力内容チェック [林地区分 - 小班面積 - 対象森林]	林地等の区分が林地で小班面積（林地面積+その他面積）が0.30ha以上の場合、対象森林の区分は計画対象森林となっているか	林地区分が林地（0.03ha）以上では対象森林以外は入力できません。	○		Cランク
86	AA1Z318E	エラー	入力内容チェック [林地区分 - 小班面積 - 対象森林]	林地等の区分が林地で小班面積（林地面積+その他面積）が0.30ha以上の場合、対象森林の区分は計画対象森林となっているか	林地区分が林地（0.30ha）以上では対象森林以外は入力できません。	○		Dランク

国庫帰属森林 | 課題 4 : 国庫帰属森林の採番ルールの見直し

決定した対応方針（案①と案②のハイブリッド）より、国庫帰属森林の採番ルールを以下に示す。

変更前	<ul style="list-style-type: none">各署ごとに林班番号を9000番台として登録する。計画外の国庫帰属森林は、システム外で管理している。
変更後	<ul style="list-style-type: none">各署ごとに林班番号を0001番から振り直しする。0001番から割り振る以外の採番ルールは、各局に委ねる。 ※署等单位で同じ番号は林班番号は採番しない。小班の採番ルールは基本的に通知に従う。既に9000番台を割り振っている国庫帰属森林については、国有林タイプを「国庫帰属」にし、原則9000を引いた番号にシステムにで一括データ移行（例9001→0001）する。 ※移行にあたっては設定したルールに基づき移行する。国庫森林が国有林になった場合は、従来通り一度削除してから新規登録する運用とする。システム外で管理している計画外の国庫帰属森林について、林班番号以外の調査簿項目の値をシステム管理する。 ※計画内の調査簿項目で包含しており、計画外オリジナルの調査簿項目はない。

国庫帰属森林 | 課題 5 : 各計画に必要な各種帳票へ項目を反映

決定した対応方針（案①と案②のハイブリッド）より、「国有林タイプ」の項目を追加することとなったため、帳票の改修影響範囲を別紙「別紙_要件整理_国庫帰属森林.xlsx」に整理。

国庫帰属森林 | 課題 6 : 集計時の計算式に反映

国庫帰属は、地域別の森林計画のみ集計対象であり、帳票名が「施○○」「官○○」は集計対象外となる。過去に要存置区分に”国庫”を追加した際に調査した提供資料を元に、帳票の計算式を見直す必要があるかどうかを別紙「別紙_要件整理_国庫帰属森林.xlsx」に整理。

※「要存置に国庫帰属森林を設定した場合の帳票について.xlsx」より抜粋

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	要存置に国庫帰属森林を設定した場合の帳票について								
2	「要存置」に「国庫帰属森林 (4)」を設定を行った場合を観点に、影響がある帳票を以下にまとめております。								
3	「集計対象外」となる帳票は、「要存置林野 (1)」または「公有林野等官行造林地 (3)」のデータが対象となります。								
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									

参考 国有林の地域別の森林計画等の対象森林						
		国有林野（国有林野の管理経営に関する法律第2条）		官行造林地 （旧公有林野等官行造林法第1条）	国庫帰属森林 （国庫帰属法第12条）	他省庁の 国有財産 （国有財産法第9条）
		要存置林野（第1項）	不要存置林野（第2項）			
森林 （森林法第2条第1項）	国が森林所有者である森林	国の所有に関する森林野であって、国において森林経営の用に供し、又は供するものと決定し、国有財産法第3条第2項第4号の企業用財産となっているもの	国の所有に属する森林野であって、国民の福祉のための考慮に基づき森林経営の用に供されなくなり、国有財産法第3条第3号の普通財産となっているもの	地方公共団体等の所有する森林又は所有権について、その所有権を相手方としての益を分取する条件をもって国が造林をなす旨の契約を締結した森林	国庫帰属法第11条第1項の規定により国庫に帰属した土地のうち、主に森林として利用されているもの	国の負担において国費となった財産等
		森林（木竹（林地及び雑地（※1））が集団で生息している土地及びその土地の上にある立木竹）	—	—	—	文科科学省 国土交通省 環境省 財務省 等の所管
	国有林	自然の経済的社会的環境条件及びその周辺の地域における土地利用の動向からみて、森林として利用することが相当でないもの（森林法第7条の2第1項）（書）	—	—	—	—
	国有林野の管理経営に関する法律（第14条第1項）に規定する分収林である森林	分収造林契約の目的たる国有林野の森林	—	—	—	—
森林以外	森林以外の土地（主として貸地及び附帯地（※2）（国有財産区分種目表）に掲げる附帯地（※3））	森林以外の土地	森林以外の土地	森林以外の土地	森林以外の土地	森林以外の土地

※1「林地」とは林木の育成の用途に供する土地、「雑地」とは高山部・山地等の林地、耕作地及び貸地以外の国有林野をいう（「管理経営規程の運用通知」）。雑地の大半は「森林」と位置づけ。

※2「貸地」とは、賃付け又は使用せざる土地。国有林地上は耕作地、林地、遊歩等の国有林野の事業が必要。敷地。

※3 法第2条第1項以外で、森林管理官が管理する国有財産法第3条第3項第4号の「森林経営用地」であって、国有財産法附則第10条第1項「国有財産区分種目表」に掲げる附属地。

■ 国有林の地域別の森林計画の対象となる国有林野 □ 地域管理経営計画の対象とする国有林野 □ 国有林野実施計画の対象とする国有林野

2

1

国庫帰属森林 | 課題 7 : 国庫帰属情報のテーブル間連携

決定した対応方針（案①と案②のハイブリッド）より、「国有林タイプ」の項目を追加することとなったが単なる項目追加ではなく、計画編成にあたっては調査簿確定、樹立作業用/樹立時、年度別調査簿等テーブルへの移行など全ての処理に影響があるため、影響範囲と対応方針を明確にする必要がある。

【補足】

検討時間の都合上、年末納品に向けてはここまでとし具体的な影響範囲や対応方針は年始以降で整理する。

国庫帰属森林 | 課題 8 : 小班検索IDの新規作成

国有林野情報管理システムの調査簿情報を「国有林野地理情報高度化システム（GIS）」に年次、月次で共有している。データ連携に必要な、キー項目となる小班検索IDを追加する必要がある。

【補足】

検討時間の都合上、年末納品に向けてはここまでとし、具体的な影響範囲や対応方針は年始以降で整理する。

Appendix

【参考】森林調査簿とDBの関係 (2025/4/18)

参考 国有林の地域別の森林計画等の対象森林

			国有林野 (国有林野の管理経営に関する法律第2条)		官行造林地 (旧公有林野等官行造林法第1条)	国庫帰属森林 (国庫帰属法第12条)	他省庁の 国有財産 (国有財産法第2条)
			要存置林野 (第1項)	不要存置林野 (第2項)			
			国の所有に関する森林原野であって、国において森林経営の用に供し、又は供するものと決定し、国有財産法第3条第2項第4号の企業用財産となっているもの	国の所有に属する森林原野であって、国民の福祉のための考慮に基づき森林経営の用に供されなくなり、国有財産法第3条第3項の普通財産となっているもの	地方公共団体等の所有する森林又は原野について、その所有者を相手方として収益を分収する条件をもって国が造林をなす旨の契約を締結した森林	国庫帰属法第11条第1項の規定により国庫に帰属した土地のうち、主に森林として利用されているもの	国の負担において国有となった財産等
森林 (森林法第2条第1項)	国有林 (森林法第2条第3項)	国が森林所有者である森林	森林(木竹が集団して生育している土地及び林地及び雑地※1)		その土地の上にある	立木竹)	文部科学省 国土交通省 環境省 財務省 等の所管
		国有林野の管理経営に関する法律第10条第1号に規定する分収林である森林	分収造林契約の目的たる国有林野の森林		—	—	—
	森林以外		森林以外の土地 (主として貸地及び附帯地※2) 「国有財産区分種目表」に掲げる 附属地※3)	森林以外の土地	森林以外の土地	森林以外の土地	森林以外の土地

※1 「林地」とは林木の育成の用に供する土地、「雑地」とは高山帯・岩石地等の林地、附帯地及び貸地以外の国有林野をいう(管理経営規程の運用通知)。雑地の大半は「森林」と位置付け。

※2 「貸地」とは、貸し付け又は使用させる土地、「附帯地」とは貯木場、林道敷等の国有林野の事業に必要な敷地。

※3 法第2条第1項以外で、森林管理署が管轄する国有財産法第3条第2項第4号の森林経営用財産であって、国有財産法施行細則別表第1「国有財産区分種目表」に掲げる附属地。

■: 国有林の地域別の森林計画の対象とする国有林 □: 地域管理経営計画の対象とする国有林野 □: 国有林野施業実施計画の対象とする国有林野

国庫帰属森林

調査簿必要項目

➤ 計画対象内森林の調査簿入力（集計）項目

（１）必要な情報（エラーチェックの要否については、既存のものの対応も踏まえて検討）

①基本情報

帳票の集計に必要な項目は必要。（国有林野の計画対象外森林でも入力している項目が基本）

森林管理局、署、林班、林班枝番、小班、小班枝番、小班開始日、担当区、森林計画区、対象森林、都道府県、市町村、要存置区分、林地、主間伐別、層区分、樹種、点被、混交歩合、伐採混交歩合、面積歩合、林齢、伐採率、伐採面積、伐採材積、成長量、成長率、総面積、総材積、伐期材積、包樹種１、包樹種２、包樹種３、樹種検索、樹計画区、樹種連番、伐採方法、NL区分等の区分等。

②地域別の森林計画で必要な情報

地況、林況、法指定、公益区分、公益施業、搬出特定森林等

なお、統計を作成するために必要な情報（面積（林地面積、雑地面積）、材積、林種、林種細分）についてもここに含まれる。

（２）不要な情報（エラーチェックの要否については、既存のものの対応も踏まえて検討）

地管計画独自の項目（機能類型、レク森、保護林、緑の回廊等）、施業に関する項目（施業群、施業予定・履歴、実行等）、[現在は使われていない古い項目は不要（担当班が国有林の森林調査簿項目を整理中）](#)

➤ 計画対象外森林の調査簿入力（集計）項目

① 基本情報

帳票の集計に必要な項目は必要。（国有林野の計画対象外森林でも入力している項目が基本）

森林管理局、署、官行造林地名、林班、林班枝番、小班、小班枝番、小班開始日、担当区、森林計画区、対象森林、都道府県、市町村、要存置区分（要存置、不要存置、官行造林、国庫帰属をこの項目で区別）、林地等の区分等か。

② 統計を作成するために必要な情報

面積（林地面積、雑地面積）、材積、林種、林種細分に関する情報が必要。

※面積は、国庫帰属森林管理簿と整合を取る。（地理情報と整合しなくてOK）

材積は、申請時の情報、森林簿等から把握できる場合などに記載。（このために調査することは求めない）

国庫帰属森林

1. 国庫帰属のスケジュールと相関チェック、集計表の見直し

【現状と課題】

- ① 単なる項目追加ではなく、計画編成にあたっては調査簿確定、樹立作業用/樹立時、年度別調査簿等テーブルへの移行など全ての処理に国庫帰属森林の情報を取得するプログラムを追加する必要がある。
- ② 国庫帰属森林を林小班1から付番するにあたっては現行テーブル構成では困難
- ③ 計画対象森林であっても、森林調査簿の入力項目を絞る場合、芋づる式の相関チェックを見直す必要がある。
- ④ RNE、帳票の集計、任意検索DBの出力の対象項目とする場合、プログラム改修が必要

※ 国庫帰属森林調査簿の追加については、①～④について別途要件定義が必要

なお、

※ 面複、特効森林、花粉も項目追加という観点からは同じ課題感

国庫帰属森林

2. 帳票、集計に関して

参考 国有林の地域別の森林計画等の対象森林

			国有林野（国有林野の管理経営に関する法律第2条）		官行造林地 （旧公有林野等官行造林法第1条）	国庫帰属森林 （国庫帰属法第12条）	他省庁の 国有財産 （国有財産法第2条）
			要存置林野（第1項）	不要存置林野（第2項）			
			国の所有に関する森林原野であって、国において森林経営の用に供し、又は供するものと決定し、国有財産法第3条第2項第4号の企業用財産となっているもの	国の所有に属する森林原野であって、国民の福祉のための考慮に基づき森林経営の用に供されなくなり、国有財産法第3条第3項の普通財産となっているもの	地方公共団体等の所有する森林又は原野について、その所有者を相手方として収益を分取する条件をもって国が造林をなす旨の契約を締結した森林	国庫帰属法第11条第1項の規定により国庫に帰属した土地のうち、主に森林として利用されているもの	国の負担において国有となった財産等
森林 （森林法第2条第1項）	国有林 （森林法第2条第3項）	国が森林所有者である森林	森林（木竹 （林地及び雑地（※1）） が集団して生育している土地及び その土地の上にある 立木竹）			文部科学省 国土交通省 環境省 財務省 等の所管	
		国有林野の管理経営に関する法律第10条第1号に規定する分収林である森林	自然的・経済的・社会的条件及びその周辺の地域における土地利用の動向からみて、森林として利用することが相当でないもの（森林法第7条の2第1項（イ）書）				
	森林以外	分収造林契約の目的たる国有林野の森林	森林以外の土地 （主として荒地及び附帯地（※2） 「国有財産区分種目表」に掲げる 附属地（※3））	森林以外の土地	森林以外の土地	森林以外の土地	森林以外の土地

※1 「林地」とは林木の育成の用に供する土地、「雑地」とは高山帯・半山地等の林地、附帯地及び荒地以外の国有林野をいう（管理経営規程の運用通知）。雑地の大半は「森林」と位置付け。
※2 「荒地」とは、荒れ付け又は使用させる土地、「附帯地」とは貯水場、林道敷等の国有林野の事業に必要な敷地。
※3 法第2条第1項以外で、森林管理署が管轄する国有財産法第3条第2項第4号の森林経営用財産であって、国有財産法施行細則別表第1「国有財産区分種目表」に掲げる附属地。
■ 国有林の地域別の森林計画の対象とする国有林 □ 地域管理経営計画の対象とする国有林野 □ 国有林野施業実施計画の対象とする国有林野

地域別にかかる

森林計画関連資料（最新）

CSV

最新 D B 等印刷	
No	メニュー
1	面積調整簿出力
2	面積調整簿（PDF）出力
3	森林調査簿作成
4	森林計画関連資料（最新） >>
5	施業実施計画関連資料（最新） >>
6	官行造林関連資料（最新） >>
99	PDF / CSV 一覧

森林計画関連資料（最新）	
メニュー	
1	森01-0対象森林の区分別面積
2	森02-0森林の有する機能別の面積
3	森03-0公益的機能別施業森林等の面積
4	森04-0制限林の種類別面積
5	森05-0林種別年齢別面積、材積、成長量
6	森06-0制限林普通林別森林資源表
7	森07-0資源の現況（樹種別面積）
8	森08-0樹種別材積表
9	森09-0保護計算資料（現況表）
10	森10-0市町村別樹種別年齢別面積材積
11	森11-0市町村別森林資源表
12	森12-0年齢別森林資源表
13	鳥獣害防止森林区域表 O L A P 出力
14	鳥獣害防止森林区域集計表出力
99	O L A P 概要字体系（R N E）取込

- 任意検索で抽出可能に
- AccessはCSVから森林調査簿を作成（国有林）

計画関連帳票（のうち、国庫帰属森林について反映が必要な可能性のある帳票）

No.	ID	分類	帳票名
1	AA1BL201	○	変更小班情報リスト
3	AA1GL001	○	計画変更管理リスト
5	AA1JL001	○	森01-0対象森林の区分別面積
6	AA1JL002	○	森02-0森林の有する機能別面積
7	AA1JL003	○	森03-0公益的機能別施業森林等の面積
8	AA1JL007	○	森07-0資源の現況（樹種別面積）
28	AA1JL063	○	森52-0林種別伐採方法別面積材積
29	AA1JL064	○	森53-0林種別更新方法別面積材積
44	AA1JL925	○	鳥獣害防止森林区域集計表
45	AA1JL927	○	鳥獣害防止森林区域表
46	AA1JM004	○	森04-0制限林の種類別面積
47	AA1JM005	○	森05-0林種別年齢別面積材積成長量
48	AA1JM006	○	森06-0制限林普通林別森林資源表
49	AA1JM008	○	森08-0樹種別材積表
50	AA1JM009	○	森10-0市町村別樹種別年齢別面積、材積、成長量
51	AA1JM010	○	森11-0市町村別森林資源表
53	AA1JM012	○	森12-0年齢別森林資源表
84	AA1ZL200	○	林班沿革簿
85	AA1ZL300	○	面積調整簿
86	AA1ZL310	○	面積（調整）簿
90	AA1ZL510	○	対象林小班確認リスト
92	AA1ZL700	○	図面発注用注記一覧
93	AA1ZL800	○	相関エラーリスト

区域等修正画面

使用者番号

9900030

森林管理局

森林管理署

小班一枝番

担当区＊

森林計画区＊

対象森林＊

対象▼

都道府県＊

市町村＊

要存置区分＊

要▼

樹立時小班

要
不要
宣達
国帰

? 3 -

【参考】森林調査簿とDBの関係（2025/4/18）

1. 国庫帰属森林

【参考資料】（1）関連チェック

メニュー	関連チェック				関連チェック 対象DB
	エラー			警告	
	A	B	C	D	
調査簿等情報入力	登録不可	登録不可	登録可	登録可	最新
区域等修正	登録不可	登録不可	登録可	登録可	最新
林小班の面積調整	登録不可	登録不可	登録可	登録可	最新
施業履歴取込処理	登録不可	登録不可	登録可	登録可	最新
林班一括修正	登録不可	登録可	登録可	登録可	最新
林小班の分割	登録不可	登録不可	登録可	登録可	最新
林小班の統合	登録不可	登録不可	登録可	登録可	最新
林小班の削除	登録不可	登録不可	登録可	登録可	最新
林小班の新規登録	登録不可	登録不可	登録可	登録可	最新
樹立用調査簿確定	バッチ実行不可	バッチ実行不可	バッチ実行不可	バッチ実行可	最新
樹立作業用調査簿修正	登録不可	登録不可	登録不可	登録可	樹立作業用
計画変更林小班の分割	登録不可	登録不可	登録不可	登録可	樹立作業用
計画変更林小班の統合	登録不可	登録不可	登録不可	登録可	樹立作業用
年度更新	バッチ実行不可	バッチ実行不可	バッチ実行不可	バッチ実行可	最新

関連チェックのメッセージ内容について（例）

メッセージ内容	チェック内容	関連チェック ランク
伐期齢が正しくありません。	伐期齢がゼロまたは30≦伐期齢≦200の範囲となっているか	関連チェック (Aランク)
回帰年が正しくありません。	回帰年が未入力または15≦回帰年≦60の範囲となっているか	関連チェック (Aランク)
ha当たり材積が正しくありません。	ha当たり材積の入力が0≦ha当たり材積≦1999の範囲となっているか	関連チェック (Aランク)
混交歩合が正しくありません。	混交歩合の入力が0≦歩合≦100の範囲となっているか	関連チェック (Aランク)
面積歩合が正しくありません。	面積歩合の入力が0≦歩合≦100の範囲となっているか	関連チェック (Aランク)
総材積が登録可能な最大値を超えています。	総材積が登録可能な最大値を超えているか	関連チェック (Aランク)
胸高直径が登録可能な最大値を超えています。	胸高直径が登録可能な最大値を超えているか	関連チェック (Aランク)
樹高が登録可能な最大値を超えています。	樹高が登録可能な最大値を超えているか	関連チェック (Aランク)
成長量が登録可能な最大値を超えています。	成長量が登録可能な最大値を超えているか	関連チェック (Aランク)
ha本数が登録可能な最大値を超えています。	ha本数が登録可能な最大値を超えているか	関連チェック (Aランク)
資源の循環利用林は入力できません。	機能類型が資源の循環利用林となっているか	関連チェック (Aランク)
樹木採取区でないのに樹木採取区面積は入力できません。(樹木採取区を解除する場合は、樹木採取区面積をクリアしてください)	樹木採取区面積が入力されているとき、その他契約が[樹木採取区]となっているか	関連チェック (Aランク)
将来地位歩合の合計が正しくありません。	将来地位歩合の合計が0または100になっているか	関連チェック (Bランク)
点生木・被害木に混交歩合は入力できません。	点生木・被害木について混交歩合が入力されていないか	関連チェック (Bランク)
点生木・被害木に面積歩合は入力できません。	点生木・被害木について面積歩合が入力されていないか	関連チェック (Bランク)
面積歩合の合計が正しくありません。	生立木について、層区分ごとの面積歩合の合計が100になっているか	関連チェック (Bランク)
ha当たり材積がゼロでは混交歩合は入力できません。	ha当たり材積がゼロの小班で混交歩合に値が入力されていないか	関連チェック (Bランク)

国庫帰属森林の調査簿等情報入力最低限登録項目（1/6）

【機密性 2 情報】

国庫帰属森林の調査簿等情報入力最低限登録項目

【システム担当者限り】

【運用にあたって】

現行システムでは国有林（国有林野、官行造林）を対象としているため、暫定的に、国有林の相関相関チェックの範囲内で登録可能な「**計画対象内の国庫帰属森林のみ**」森林調査簿の入力対象としています。
将来的に計画対象外の国庫帰属森林について対応可能となった場合に、暫定登録したデータは一括移行します。その際、計画対象外森林についても一括登録を検討しますので、別添Excelで整理しておいてください。

【運用開始までのスケジュール】

1. 本資料を基に、練習環境において試行（2週間程度）
 - ① 林小班の登録から、調査簿確定までの一連の処理を試してください。
 - ② 本資料では天然林の場合で最低限の項目を示していますが、森林簿がある場合は、森林簿に沿って全記載事項を登録してもかまいません。
※ 国有林ではないため、機能類型、国の施業に関する事項は入力しない。
 - ③ エラー、質問等について検討Gの「201 森林情報管理（局&本庁）」プライベートチャンネルに投稿してください。
 - ④ エラー、質問について、刷新システム運用事業者と検討、調整します。
2. 本番環境において運用開始

【注意事項】

1. 現行システムで対象とするのは**計画対象**の国庫帰属森林
2. 暫定的な対応となるため、**林班番号は9,000番台**とする。
※ 将来的には計画対象、計画対象外の国庫帰属森林を対象とし、暫定登録の内容は一括移行する。
3. 「林小班の異動>林小班の新規登録」メニューは、林小班の仮登録となるため、登録後は「森林調査簿データ入力>調査簿等情報入力」メニューで森林情報を入力する。
※ 「林小班の異動>林小班の新規登録」は仮登録のため、相関チェックはエラーとなるが「対象森林」が「対象」、「林地等の区分」が「林」、「要存置区分」が「国帰」となっていれば登録OK。
4. 「森林調査簿データ入力>調査簿等情報入力ー林況」画面の「予想表」に入力する番号は各局の運用に合わせてください。**予想表番号の取扱いは各局ごとに異なるため、本資料ではマニュアルで便宜上用いられている「999」を代入しています。**
5. 「森林調査簿データ入力>調査簿等情報入力ー機能等」では「機能類型」は入力しない。
※ 特に「機能類型」で『水源』を入力すると「施業群」の入力が必須になります。**「施業群」を入力すると施業実施計画関連資料に施業実施計画対象外である国庫帰属森林の面積、材積等が計上されてしまうので入力しないでください。**
6. 「森林調査簿データ入力>調査簿等情報入力ー機能等」では「施業群」は入力しない。
※ 6. に記載のとおり、施業実施計画関連資料は「施業群」に登録があることをもって集計するので、国庫帰属では入力しない。

国庫帰属森林の調査簿等情報入力最低限登録項目（2/6）

【林小班の異動＞林小班の新規登録】

国庫帰属森林は暫定登録となり、将来的に一括今後データ移行の対象となりますので、9,000番台で登録してください。

小班開始日＊

令和 07 年 05 月 15 日

担当区＊

森林計画区＊

対象森林＊

対象

都道府県＊

市町村＊

要存置区分＊

国帰

林地等の区分＊

林

林地面積

5.00

保安林

面積区分

面積

チェック

登録

終了

【森林調査簿データ入力＞調査簿等情報入力＞面積】 【特になし】

担当区

森林計画区

対象森林

樹立時小班

都道府県

市町村

要存置区分

小班面積

5.00

林地等の区分

林

林地面積

5.00

保安林

面積区分

面積

チェック

登録

終了

国庫帰属森林の調査簿等情報入力最低限登録項目（3/6）

【森林調査簿データ入力＞調査簿等情報入力＞林況】

国野林情報管理システム - Google Chrome
nfims.rinya.maff.go.jp/training/aa1/AA1AM002.do

使用者番号 1186109 →... 調査簿等情報入力-林況 ...→

森林管理局 森林管理署 官行造林地 林班 - 枝番

小班 - 枝番

担当区 森林計画区 対象森林 樹立時小班 5.00
都道府県 市町村 要存置区分 小班面積

林種 林種の細分 樹冠疎密度 調査方法
林相 立木度 0 ha当り材積 林道からの距離
国有林名 層構造

樹種 点被 層区分 林齡 混交歩合 面積歩合 直径 樹高 ha本数 予想表 成長率 総材積

予想表番号の取扱いは各局ごとに異なるため、マニュアルで便宜上用いられている「999」を代入。各局で適切な番号を入力してください。

チェック 面積 林況 法指定等 地位 地況 機能等 土地情報 登録 終了

【森林調査簿データ入力＞調査簿等情報入力＞法指定】 【特になし】

国野林情報管理システム - Google Chrome
nfims.rinya.maff.go.jp/training/aa1/AA1AM003.do

使用者番号 1186109 →... 調査簿等情報入力-法指定 ...→

森林管理局 森林管理署 官行造林地 林班 - 枝番

小班 - 枝番

担当区 森林計画区 対象森林 樹立時小班 5.00
都道府県 市町村 要存置区分 小班面積

国有林名

法指定等

保安林 自然公園 その他法令 その他契約

自然公園の名称 指定施業要件 民収割合 0

国立公園 国定公園 県立公園 伐採の方法 植栽指定 伐採限度面積 0.00

樹木採取区 樹木採取区面積 0.00

チェック 面積 林況 法指定等 地位 地況 機能等 土地情報 登録 終了

国庫帰属森林の調査簿等情報入力最低限登録項目（4/6）

【森林調査簿データ入力＞調査簿等情報入力＞地位】 【特になし】

国有林野情報管理システム - Google Chrome

nfims.rinya.maff.go.jp/training/aa1/AA1AM004.do

使用者番号 1186109 →... 調査簿等情報入力-地位 ...→

森林管理局 森林管理署 官行造林地 林班 - 枝番

小班 - 枝番

担当区 森林計画区 対象森林 樹立時小班 都道府県 市町村 要存置区分 小班面積 5.00 国有林名

地位					地利	
現在			将来		現在	将来
樹種	等級	樹種	等級	歩合		
?		?				
?		?				
?		?				

伐採履歴		主伐	間伐
伐採年度	年	年	年
伐採の方法			
伐採率	0	0	0
伐採材積	0	0	0
伐採面積	0.00	0.00	0.00
更新年度	年		

傾斜	地質	土壌
?		
?		
?		

チェック 面積 林況 法指定等 地位 地況 機能等 土地情報 登録 終了

【森林調査簿データ入力＞調査簿等情報入力＞地況】 【特になし】

国有林野情報管理システム - Google Chrome

nfims.rinya.maff.go.jp/training/aa1/AA1AM006.do

使用者番号 1186109 →... 調査簿等情報入力-地況 ...→

森林管理局 森林管理署 官行造林地 林班 - 枝番

小班 - 枝番

担当区 森林計画区 対象森林 樹立時小班 都道府県 市町村 要存置区分 小班面積 5.00 国有林名

地況							
方位	標高	温度指数	風衝害	霜害	雪害	降雪量	有効深度
堆積型	土性	森林帯	伐期齢	回帰年	局所地形		

下層植生				林型区分	
種類	被度	高さ	径級区分	層構造	

観察記録				
観察年月	年	月	種類	内容
情報種別		他種		

基本図番号 0 空中写真番号 0 備考1 備考2

チェック 面積 林況 法指定等 地位 地況 機能等 土地情報 登録 終了

国庫帰属森林の調査簿等情報入力最低限登録項目（5/6）

【森林調査簿データ入力＞調査簿等情報入力＞機能等】

国野林情報管理システム - Google Chrome
nfims.rinya.maff.go.jp/training/aa1/AA1AM007.do

使用者番号 1186109 →... 調査簿等情報入力-機能等 ...→

森林管理局 [] 森林管理署 [] 官行造林地 [] [] 林班 - 枝番 [] []
小班 - 枝番 [] []

担当区 [] 森林計画区 [] 対象森林 [] 樹立時小班 [] - []
都道府県 [] 市町村 [] 要存置区分 [] 小班面積 [] 5.00
国有林名 []

機能の種類	保護林・等	施業関連
木材等生産	国土保全区分	施業方法
水源涵養	施業群	施業細分
山地災害防止	保護林区分	林地保全森林
快適環境形成	保護林名称	搬出方法特定
保健文化	緑の回廊	公益的機能別施業森林
機能類型	世界遺産区分	公益的機能別施業森林区分
	世界遺産名称	長期育成循環施業
	レコ森区分	更新方法
	レコ森名称	

機能の種類
木材等生産
水源涵養
山地災害防止
快適環境形成
保健文化
機能類型

保護林・等
国土保全区分
施業群
保護林区分
保護林名称
緑の回廊
世界遺産区分
世界遺産名称
レコ森区分
レコ森名称

施業関連
施業方法
施業細分
林地保全森林
搬出方法特定
公益的機能別施業森林
公益的機能別施業森林区分
長期育成循環施業
更新方法

機能類型は入力しない。
※「水源」は施業群の入力が必須になり、施業実施計画関連資料に影響を及ぼす。

施業実施計画関連資料は「施業群」に登録があることをもって集計するので、国庫帰属では入力しない。

チェック 面積 林況 法指定等 地位 前小班 次小班 戻る 登録 終了

【森林調査簿データ入力＞調査簿等情報入力＞土地情報】【特になし】

国野林情報管理システム - Google Chrome
nfims.rinya.maff.go.jp/training/aa1/AA1AM008.do

使用者番号 1186109 →... 調査簿等情報入力-土地情報 ...→

森林管理局 [] 森林管理署 [] 官行造林地 [] [] 林班 - 枝番 [] []
小班 - 枝番 [] []

担当区 [] 森林計画区 [] 対象森林 [] 樹立時小班 [] - []
都道府県 [] 市町村 [] 要存置区分 [] 小班面積 [] 5.00
国有林名 []

年度 [] 土地情報 []

チェック 面積 林況 法指定等 地位 前小班 次小班 戻る 登録 終了

国庫帰属森林の調査簿等情報入力最低限登録項目（6/6）

森林調査簿等（樹立時）印刷

施業実施計画関連資料（樹立時）

※「対象森林」項目を基に集計

※「施業群」項目を基に集計するため、「施業群」には入力しない。

No	メニュー	No	メニュー
1	森林調査簿作成（樹立時）	1	施01-0機能類型別施業方法別面積
2	伐採造林計画簿作成	2	施02-0水土保全林の区分別面積
3	図面発注用注記一覧作成（樹立時）	3	施03-0自然維持タイプの区分別面積
4	森林計画関連資料（樹立時）>>	4	施04-0空間利用タイプの区分別面積
5	施業実施計画関連資料（樹立時）>>	6	施05-2施業群別面積
6	官行造林関連資料（樹立時）>>	7	施06-0森林の有する機能別の面積
7	伐採造林計画簿（公表用）出力	8	施07-0担当区別面積
99	PDF/CSV一覧	9	施08-1保安林自然公園等の面積（零別）
		10	施08-2保安林自然公園等の面積（林班）
		11	施09-0試験地等の面積
		12	施10-0保護林の名称別面積
		13	施11-0レクの森の名称別面積
		14	施12-0自然公園の名称別面積
		15	施13-0地元施設等の現況
		16	施14-1林種別機能類型別面積材成（零）

施07-0担当区別面積
国庫帰属森林のデータが入力されていれば、「国帰」という項目で集計出力される。
RNEでは参照する項目にデータがあれば出力される。

費				不費			国帰		集計
区画番号	森林管理番号	担当区コード	担当区番号	対象	森林	中計	対象	中計	
5.102.83	83.71	5.186.54	-	-	-	-	-	-	5.186.54
5.102.83	83.71	5.186.54	-	-	-	-	-	-	5.186.54
-	-	-	-	-	-	-	5.00	5.00	5.00
-	-	-	-	-	-	-	5.00	5.00	5.00
4.682.33	66.93	4.749.26	-	-	-	-	-	-	4.749.26
4.682.33	66.93	4.749.26	-	-	-	-	-	-	4.749.26
9.785.16	150.64	9.935.80	-	-	-	-	5.00	5.00	9.940.80
9.785.16	150.64	9.935.80	-	-	-	-	5.00	5.00	9.940.80
9.785.16	150.64	9.935.80	-	-	-	-	5.00	5.00	9.940.80

Agenda

01 本課題について

02 ①国庫帰属森林

03 ②面的複層林

04 ③花粉対策（スギ重点）

面的複層林 | 概要説明

概要	ある程度の広がり（複数小班）を一体的に管理し、計画的に複層状態を作り出し、維持する森林管理手法のこと
対策の背景	<ul style="list-style-type: none">令和3年6月の閣僚会議にて本施策が決定様々な生育段階や樹種から構成される森林のモザイク状に配置されている「指向する森林の状態」を目指す
備考	<p>※国有林における面的複層林の設定イメージ</p> <p>面的複層林（単一小班）</p> <p>面的複層林（複数小班） 一団のまとまりを一つの複層林とみなす</p> <p>パターンA 複層伐（群状、帯状） +人工造林</p> <p>パターンB 複層伐（群状） +人工造林</p> <p>パターンC 複層伐（帯状） +人工造林</p> <p>伐採率40% 伐採率50% 伐採率100% 伐採率60% 伐採率33% 伐採率50% 伐採率50% 伐採率50% 伐採率50%</p> <p>1.0ha伐区 2.5ha伐区 2.5ha伐区 1.5ha伐区 2.5ha伐区 1.25ha伐区 1.25ha伐区×2 1.25ha伐区 1.25ha伐区 1.25ha伐区×3</p> <p>樹高の2倍以内の伐採幅</p> <p>全体伐採率50%</p> <p>全体伐採率50%</p> <p>い 2.5ha ろ 5.0ha は 2.5ha に 2.5ha ほ 7.5ha</p>

面的複層林 | 決定事項

PJMO様内で検討頂いた面的複層林としての対応方針を以下に示す。

- 面的複層林は、小班単位で設定する（小班内の一部を面的複層林とすることは許容しない）。
- 既に各局で面的複層林として設定している小班は、分割後も面的複層林番号を維持する（溪畔林等）
- 複層林面積材積等の帳票の集計方法を以下に見直しする。なお、上層、（中層）、下層については、複数樹種が含まれる場合は面積、混交歩合も考慮する。

面的複層林の場合：1つの面的複層林の上層と下層の樹種毎の面積歩合の合計を100とする。（例）上層＋下層＝100

従来の複層林の場合：現状維持とし、各層の樹種毎の面積歩合の合計を100とする。（例）上層＋下層＝200

- 設定年度、施業履歴、計画期に関わらない伐採率管理を行うため、面的複層林管理簿（仮称）を新設する。
※小班実行管理には事業区分のみ、履歴管理には管理簿が必要。
- 調査簿に面的複層林番号を新設し、面的複層林の全体面積を把握する。
- 当年度伐採面積、材積は復命書にて把握する。（面的複層林番号が登録された復命書の収穫区域が伐採面積となる。なお、複層伐の対象面積は小班全面積となり、復命書の調査面積が該当する。）
- 伐造簿は計画期間の伐採率（同一面複番号を持つ小班は同じ伐採率）を記載し、事業期間を通した伐採率は面的複層林管理簿に記載する。※伐造簿の項目にも再掲する。

面的複層林管理簿（仮称）イメージ

機密性○情報（保存期間：1年未満 1 3 5 10 20 30年）
別紙 面的複層林施業記録補助ツール（案）

林地の基礎情報

面的複層林番号	〈番号ごとに作成〉	付番年月	〈手入力〉	面的複層林タイプ	モザイク林
森林計画区	〈調査簿？から転記〉	森林管理署	〈調査簿？から転記〉	都道府県名	〈調査簿？から転記〉
市町村付名	〈調査簿？から転記〉	担当区	〈調査簿？から転記〉	国有林名	〈調査簿？から転記〉

初期計画		計画変更		実績	
段数	〈手入力〉	段数	〈手入力〉	段数	〈手入力〉
1 段目計画面積（ha）	〈伐造簿？から転記〉	1 段目計画面積（ha）	〈手入力〉	1 段目伐採面積（ha）	〈実績から転記〉
2 段目計画面積（ha）	〈伐造簿？から転記〉	2 段目計画面積（ha）	〈手入力〉	2 段目伐採面積（ha）	〈実績から転記〉
3 段目計画面積（ha）	〈伐造簿？から転記〉	3 段目計画面積（ha）	〈手入力〉	3 段目伐採面積（ha）	〈実績から転記〉
保残帯面積（ha）	〈手入力〉	保残帯等面積（ha）	〈手入力〉	保残帯等面積（ha）	〈手入力〉
溪畔林面積（ha）	〈手入力〉	溪畔林面積（ha）	〈手入力〉	溪畔林面積（ha）	〈手入力〉
除地面積（ha）	〈↓の保残帯等フラグで自動計算→確定ボタン〉	除地面積（ha）	〈手入力〉	除地面積（ha）	〈手入力〉
うち間伐実施面積（ha）	〈伐造簿？から転記〉	うち間伐実施面積（ha）	〈手入力〉	うち間伐実施面積（ha）	〈手入力〉
総面積（ha）	〈うち数除き↑集計〉	総面積（ha）	〈うち数除き↑集計〉	総面積（ha）	〈うち数除き↑集計〉
伐採率	〈自動計算〉	伐採率	〈自動計算〉	伐採率	〈自動計算〉
生物多様性配慮	〈手入力〉	生物多様性配慮	〈手入力〉	生物多様性配慮	〈手入力〉

小班統合・分割の履歴情報

林班番号	小班番号	保残帯等	小班分割前へ含んだ小班番号	保残帯等
〈調査簿から転記〉	〈調査簿から転記〉	〈手入力〉	〈書きたいだけ手入力〉	〈手入力〉

- 1 -

機密性○情報（保存期間：1年未満 1 3 5 10 20 30年）
施業履歴

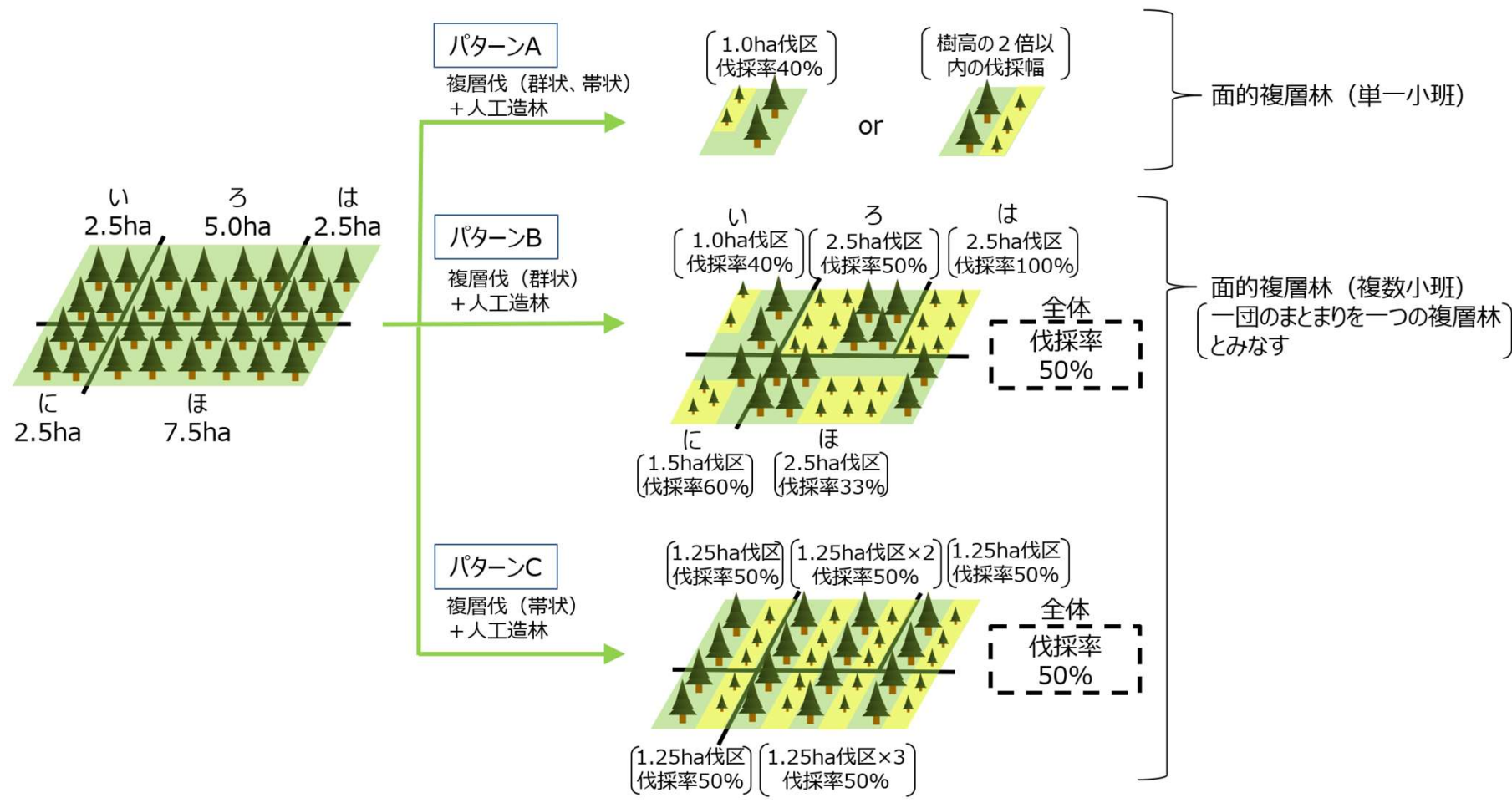
年度

伐採	造林					一貫作業					
段数	種類	伐採面積（ha）	実施事業体	関係林小班	段数	種類	植栽面積（ha）	実施事業体	関係林小班		
〈転記〉	〈手入力〉	〈選択〉	〈転記〉	〈手入力？〉	〈転記〉	〈手入力〉	〈選択〉	〈転記〉	〈手入力？〉	〈転記〉	〈？〉

32

Appendix

面的複層林の設定イメージ



Agenda

01 本課題について

02 ①国庫帰属森林

03 ②面的複層林

04 ③花粉対策（スギ重点）

花粉対策（スギ重点） | 概要説明

概要	花粉の発生源であるスギ人工林そのものを減らす対策のこと
対策の背景/目的/目標	<ul style="list-style-type: none">令和5年5月30日に関係閣僚会議にて「花粉症対策の全体像」が決定スギ花粉による花粉症を根本的に解決することが目的10年後にスギ人工林を約2割減少させることを目標
具体的な取組	<ol style="list-style-type: none">スギ人工林の伐採/植替え等の加速化 花粉を多く出すスギを伐採し、花粉の少ない品種に植え替え。 令和15年度までにスギ人工林の伐採を約7万ha/年まで増加させる。スギ材需要の拡大 花粉を多く出すスギを伐採し、花粉の少ない品種に植え替え。 令和15年度までに、スギ材の需要を1,710万m³/年に拡大する。花粉の少ない苗木の生産拡大 無花粉・少花粉スギ品種を開発し、普及させる。 令和15年度までに花粉の少ないスギ苗木の我が国全体のスギ苗木の年間生産量に占める割合を9割以上に上昇させる。林業の生産性向上及び労働力確保 作業の機械化や人材確保で対策を加速。林業労働力について現在と同程度確保する。 <p>※ヒノキについても花粉の少ない森林への転換等を進めていくことが重要であり、その推進に当たっては本方針を参考に取り組むものとする。</p>
補足	<ul style="list-style-type: none">国有林/民有林が対象であり、国・都道府県・市町村・林業関係者が連携して取り組む都道府県単位で「スギ人工林伐採重点区域」が設定される。参考サイト スギ花粉発生源対策推進方針：https://www.rinya.maff.go.jp/j/sin_riyou/kafun/suishin.html 林野庁における花粉発生源対策：https://www.rinya.maff.go.jp/j/sin_riyou/kafun/index.html

花粉対策（スギ重点） | 課題一覧と各課題の対応方針

スギ重点における課題一覧と各課題における対応方針は以下のとおり。

#	タイトル	課題内容	対応方針	備考
1	スギ重点情報の保持	<p>現状、都道府県が設定したスギ人工林伐採重点区域の情報は調査簿として画面登録することができるがそれ以外には反映していないため、履歴管理含めどこまでシステムで情報管理するか検討する必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> 調査簿（画面）：あり 調査簿（帳票）：なし 林班沿革簿（画面）：なし 林班沿革簿（帳票）：なし <p>【運用ルール①】 対象の国有林を1度伐採/造林すると都道府県が設定を解除してもシステム上はスギ人工林伐採重点区域のままとする。</p> <p>【運用ルール②】 対象の国有林を伐採していなければ都道府県が設定を解除した場合にスギ人工林伐採重点区域としてシステムでも解除する。</p>	※詳細は次頁参照	※構築中に、通知改正等による分類の変更があれば、業務用語マスタの種別項目も通知に応じて変更する。
2	収穫サブシステムでの対応	<p>以下対応する必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> スギ人工林伐採重点区域として収穫した履歴管理 	<p>収穫の復命書について、OLAPの項目にスギ重点フラグを新設する。</p> <p>調査簿にスギ重点のフラグが立っていれば出力可能だが、このためだけに収穫から森林情報のDBを参照させるのは非効率のため、復命書に森林情報を取り込んでいるタイミングでスギ重点の項目も取込む。</p> <p>※実行総括表までは反映させなくてよい。</p> <p>※以降の具体は、収穫の課題として扱う</p>	
3	造林サブシステムでの対応	<p>以下対応する必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> スギ人工林伐採重点区域として造林（低花粉スギ）した履歴管理 	<p>低花粉スギとして造林した地区がスギ重点地区か否かを分かるようにする。</p> <p>※造林SSの予定簿実行簿には項目追加済み。本要件再定義は森林と収穫がスコープとなるため、造林SSとの連携について具体的な対応方針は設計時に調整別途PJMO様の方で確認</p>	

花粉対策（スギ重点） | 「スギ重点情報の保持」の対応方針

履歴管理含めどこまでシステムでスギ重点の情報を管理するか対応方針を検討する。

#	タイトル	対応方針案	結論	備考
1	調査簿（画面）	案①：現状維持 案②：項目の見直し（例えば、3大重点かどうかは住所から判断することが可能だと思うため開始年度にする等）	案①で決定。一括修正の1項目として対応する。	
2	調査簿（帳票）	案①：現状維持（＝項目なし） 案②：画面項目に合わせて新設	案②で決定。項目の追加場所は次頁以降参照。	
3	林班沿革簿（画面）	前提条件：画面自体は工程2で新設する予定 案①：現状維持（＝項目なし） 案②：新設 ※新設するとなれば調査簿からデータ参照する	案②で決定。具体的な表示場所は未定。	
4	林班沿革簿（帳票）	案①：現状維持（＝項目なし） 案②：備考等既存項目を活用 案③：新設	案③で決定。項目の追加場所は次頁以降参照。	

花粉対策（スギ重点） | 調査簿（帳票）の表示場所イメージ

[illegible]

花粉対策（スギ重点） | 林班沿革簿（帳票）の表示場所イメージ

詳細は別紙「別紙_林班沿革簿_新様式（案）.xlsx」参照。

※ レイアウト、項目、参照元等については検討中

	A	B	C	D	E	F	G
1	<div> <div>属地情報の一部 施業指標林、展示林、試験地は業務用語 マスタから引っ張ってこれるため、</div> <div>林班沿革簿(A)</div> </div>						
2	林小班班情報		属地情報・技術情報				土地情報
3	樹立年度	樹立時調査簿から	種別	細分	事由		年度
4	森林計画区	樹立時調査簿から	病虫害	手入力	手入力	手入力	手入力
5	国有林名等	樹立時調査簿から	風衝害	樹立時調査簿から	手入力	手入力	手入力
6	効率的森林	樹立時調査簿から	霜害	樹立時調査簿から	手入力	手入力	手入力
7	利活用天然林	樹立時調査簿から	雪害	樹立時調査簿から	手入力	手入力	手入力
8	スギ重点	樹立時調査簿から	その他法令1	樹立時調査簿から	手入力	手入力	手入力
9	林班主番	樹立時調査簿から	その他法令2	樹立時調査簿から	手入力	手入力	手入力
10	林班枝番	樹立時調査簿から	その他法令3	樹立時調査簿から	手入力	手入力	手入力
11	小班主番	調査簿から（検索で該当小 班の沿革簿開くなら開いた 小班）	その他法令4	樹立時調査簿から	手入力	手入力	手入力
12	小班枝番	樹立時調査簿から	その他法令5	樹立時調査簿から	手入力	手入力	手入力
13	機能類型区分	樹立時調査簿から	その他法令6	樹立時調査簿から	手入力	手入力	
14	小班面積(ha)	樹立時調査簿から	その他法令7	樹立時調査簿から	手入力	手入力	
15	林地面積(ha)	樹立時調査簿から	その他契約1	樹立時調査簿から	手入力	手入力	
16	保安林内雑地面積(ha)	樹立時調査簿から	その他契約2	樹立時調査簿から	手入力	手入力	
17	保安林外雑地面積(ha)	樹立時調査簿から	その他契約3	樹立時調査簿から	手入力	手入力	
18	標高	樹立時調査簿から	その他契約4	樹立時調査簿から	手入力	手入力	
19	方位	樹立時調査簿から	試験地台帳番号	手入力			
20	傾斜	樹立時調査簿から	技術情報（施業指標林等の情報）				

Appendix

補足資料 | 現行画面

使用者番号 1186109 →... 調査簿等情報入力機能等 ...→

森林管理局 森林管理署 官行造林地 林班 - 枝番 70 -

小班 - 枝番

担当区 森林計画区 対象森林 樹立時小班
都道府県 市町村 要存置区分 小班面積 13.23
国有林名

機能の種類		保護林・等		施業関連	
木材等生産	H	国土保全区分		施業方法	単
水源涵養	H	施業群	11 ? ス分散	施業細分	単
山地災害防止	M	保護林区分		林地保全森林	<input checked="" type="checkbox"/>
快適環境形成	L	保護林名称	?	搬出方法特定	
保健文化	L	緑の回廊	?	公益的機能別施業森林	ア
機能類型		世界遺産区分		公益的機能別施業森林区分	
水源		世界遺産名称	?	長期育成循環施業	<input type="checkbox"/>
		レク区分	?	更新方法	?
		レクの森名称	?	特に効率的な施業を推進する森林	<input type="checkbox"/>
				重点区域に準じた国有林	
				面的複層林(複数小班)	

三大重点
他重点

チェック 面積 林況 法指定等 地位 地況 機能等 土地情報 前小班 次小班 戻る 登録 終了

※森林調査簿（観察記録あり）

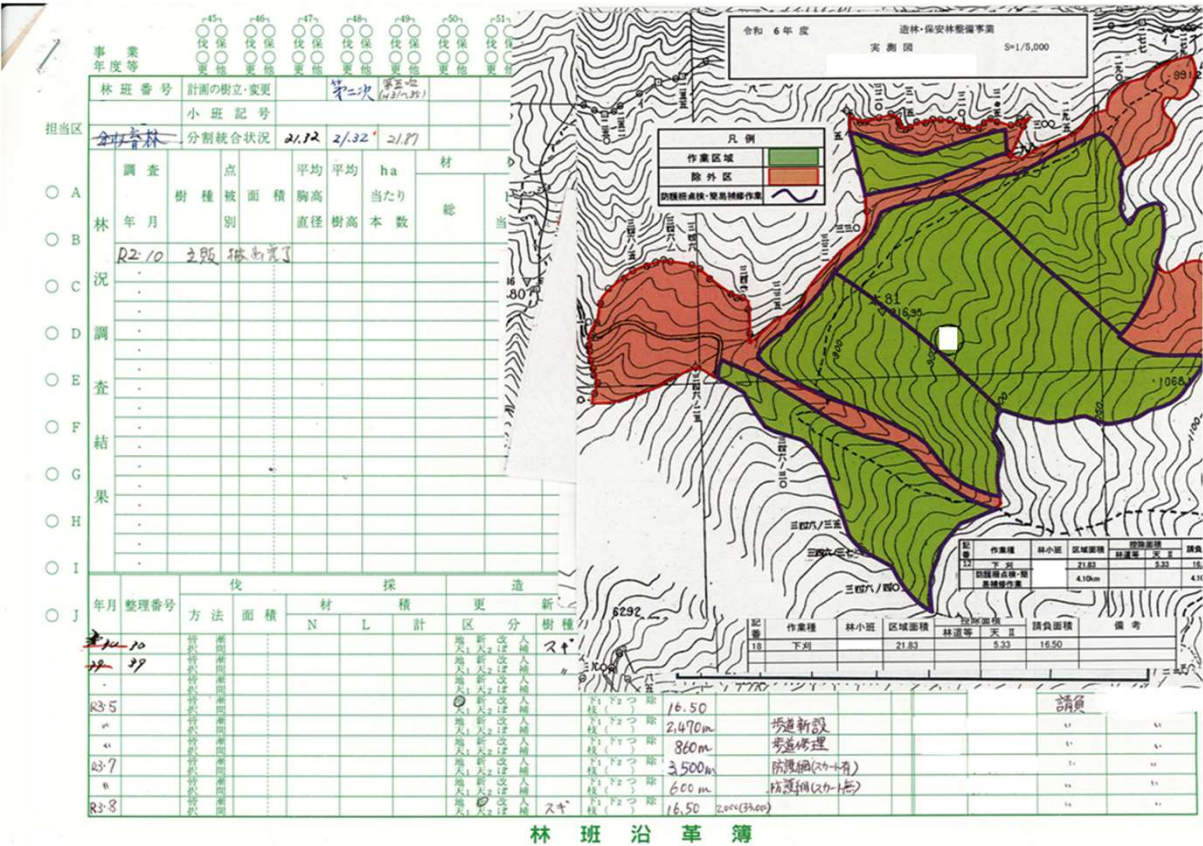
43

※現行システムから出力する林班沿革簿

44

補足資料 | 林班沿革簿 (紙)

※林班沿革簿
(通知改正前の様式例)



年月	整理番号	伐			採			造			林			施業方法の 細区分	被害 林種	延人員	資材	作業形態	備考
		方法	面積	材積	更	新	保	育	面積	haあたり 本数									
											N	L	計						
84.12	南間伐				地	新	改	人	①	F2つ	除	16.50	全刈					適度	
85.11	南間伐				地	新	改	人	②	F2つ	除	16.50	間伐					適度	
87.1	南間伐				地	新	改	人	③	F2つ	除	16.50	間伐					適度	
.	南間伐				地	新	改	人	④	F2つ	除								
.	南間伐				地	新	改	人	⑤	F2つ	除								
.	南間伐				地	新	改	人	⑥	F2つ	除								
.	南間伐				地	新	改	人	⑦	F2つ	除								
.	南間伐				地	新	改	人	⑧	F2つ	除								
.	南間伐				地	新	改	人	⑨	F2つ	除								
.	南間伐				地	新	改	人	⑩	F2つ	除								

スギ人工林伐採重点区域の設定

スギ人工林伐採重点区域の設定について

「スギ花粉発生源対策推進方針（平成13年6月19日付け13林整保第31号林野庁長官通知）」の第2の1の（1）の規定に基づき、各都道府県において設定された「スギ人工林伐採重点区域」について以下のとおり公表する。

（令和7年4月1日時点）

都道府県名	市町村名	対象となるスギ人工林面積（ha）
北海道	函館市,北斗市,知内町,木古内町,七飯町	4,055
青森県	青森市,平内町,八戸市,南部町,十和田市,三沢市,七戸町,六戸町,おいらせ町,野辺地町,東北町	18,361
岩手県	盛岡市,滝沢市,雫石町,岩手町,紫波町,矢巾町,軽米町,九戸村,洋野町,一戸町	5,744
宮城県	仙台市,白石市,名取市,角田市,富谷市,蔵王町,七ヶ宿町,大河原町,村田町,柴田町,川崎町,丸森町,利府町,大和町,大郷町,大衡村,色麻町,涌谷町,加美町	13,896
秋田県	秋田市	14,258
山形県	山形市,米沢市,寒河江市,上山市,村山市,長井市,天童市,東根市,南陽市,山辺町,中山町,河北町,西川町,朝日町,大江町,大石田町,高畠町,白鷹町	14,292
福島県	福島市,二本松市,伊達市,本宮市,桑折町,国見町,川俣町,大玉村,郡山市,須賀川市,田村市,鏡石町,天栄村,石川町,玉川村,平田村,浅川町,古殿町,三春町,小野町,白河市,西郷村,泉崎村,中島村,矢吹町,棚倉町,矢祭町,塙町,鮫川村,会津若松市,喜多方市,北塩原村,西会津町,磐梯町,猪苗代町,会津坂下町,柳津町,三島町,金山町,昭和村,会津美里町,下郷町,只見町,南会津町,相馬市,南相馬市,新地町,飯館村,広野町,楡葉町,富岡町,川内村,大熊町,双葉町,浪江町,葛尾村,いわき市	17,235
茨城県	土浦市,古河市,石岡市,結城市,龍ヶ崎市,下妻市,常総市,笠間市,取手市,牛久市,つくば市,守谷市,筑西市,坂東市,稲敷市,かすみがうら市,桜川市,行方市,鉾田市,つくばみらい市,小美玉市,茨城町,美浦村,阿見町,八千代町,五霞町,境町,利根町,日立市,常陸太田市,高萩市,北茨城市,常陸大宮市,水戸市,ひたちなか市,那珂市,城里町,大洗町,東海村,大子町	16,410
栃木県	足利市,栃木市,佐野市,小山市,真岡市,下野市,上三川町,益子町,野木町,宇都宮市,鹿沼市,日光市,矢板市,さくら市,那須烏山市,塩谷町,那珂川町	36,724

画面名 項目名	①調査簿項目の内、国庫帰属森林として最低限入力しないといけない項目			②「国有林タイプ」項目を新設することによる影響範囲と対応方針	
	対象 画面	必須	備考	国有林 タイプ	備考
AA1AM001-調査簿等情報入力検索				追加	
AA1AM002-調査簿等情報入力面積	●			追加	
林地等の区分		●	※「AA1CM301-林小班の新規登録」画面の値を参照		
林地面積		●	※「AA1CM301-林小班の新規登録」画面の値を参照		
その他面積					
保安林					
面積区分					
面積					
AA1AM003-調査簿等情報入力林況	●			追加	
林種		●			
林種の細分		●			
樹冠疎密度					
調査方法					
林相					
立木度					
ha当り材積					
林道からの距離					
国有林野名					
層構造					
樹種		●			
点被					
層区分					
林齢		●			
混交歩合					
面積歩合		●			
直径					
樹高					
ha本数					
予想表		●	現行では、各局適切な番号を入力。		
成長率					
総材積					
AA1AM004-調査簿等情報入力法指定等	●			追加	
法指定等					
保安林名					
自然公園名					
その他法令名					
その他契約名					
自然公園の名称					
国立公園名					
国定公園名					
県立公園名					
指定施業要件					
伐採の方法					
植栽指定					
伐採限度面積					
民収割合					
樹木採取区					
樹木採取区面積					
AA1AM006-調査簿等情報入力地位	●			追加	
地位					
現在樹種名					
現在等級					
将来樹種名					
将来等級					
将来歩合					
地利					
現在					
将来					
主伐					
主伐年度					
主伐方法					
主伐率					
主伐材積					
主伐面積					
間伐					
間伐年度					
間伐率					
間伐材積					
間伐面積					
更新年度					
傾斜名					
地質名					
土壌名					
AA1AM007-調査簿等情報入力地況	●			追加	
地況					
方位					
標高名					
温度指数名					
風衝害					
霜害					
雪害					
降水量名					
有効深度名					
局所地形名					

画面名		①調査簿項目の内、国庫帰属森林として最低限入力しないといけない項目			②「国有林タイプ」項目を新設することによる影響範囲と対応方針	
項目名	対象画面	必須	備考		国有林タイプ	備考
堆積型						
土性名						
森林帯						
伐期齢						
回帰年						
下層植生						
種類名						
被度						
高さ						
林型区分						
径級区分						
層構造						
観測記録						
観察年月						
種類名						
内容						
情報種別						
他種						
基本図番号						
空中写真番号						
備考1						
備考2						
AA1AM008-調査簿等情報入力機能等		●			追加	
機能の種類						
木材等生産		●				
水源涵養		●				
山地災害防止		●				
快適環境形成		●				
保健文化		●				
機能類型			※「水源」は施業群の入力が必須になり、施業実施計画関連資料に影響を及ぼすため絶対入力しないこと			
保護林・等						
国土保全区分						
施業群名			※施業実施計画関連資料は「施業群」に登録があることをもって集計するので、国庫帰属では入力しない。			
保護林区分						
保護林名						
緑の回廊名						
世界遺産区分						
世界遺産名						
レク森区分						
レクの森名						
施業関連						
施業方法						
施業細分						
林地保全森林						
搬出方法特定						
公益的機能別施業森林						
公益的機能別施業森林区分						
長期育成循環施業						
更新方法名						
AA1AM010-調査簿等情報入力土地情報		●			追加	
年度						
土地情報						
AA1AM100-区域等一覧検索		●			追加	
AA1AM101-区域等詳細		●			追加	
AA1AM102-区域等一括修正		●			追加	
AA1AM201-面積調整入力		●			追加	
AA1AM301-技術情報検索					－	
AA1AM302-技術情報入力					－	
AA1AM400-林班一覧検索		●			追加	
AA1AM401-林班詳細		●			追加	
AA1AM402-林班一括修正		●			追加	
AA1AM501-樹木採取区名登録					－	
AA1BM101-施業履歴取込検索		●			追加	
AA1BM102-施業履歴取込		●			追加	
AA1BM103-履歴選択		●			追加	
AA1BM201-変更小班情報リスト出力（施業履歴）		●			－	
AA1CM001-林小班的分割		●			追加	
AA1CM101-林小班的統合		●			追加	
AA1CM102-統合小班選択		●			追加	
AA1CM201-林小班的削除		●			追加	
AA1CM301-林小班的新規登録		●			追加	
森林管理局		●	ログイン情報を元に値を取得			
森林管理署		●				
官行造林地						
林班（主番）		●	現行では、9000番台で登録			
林班（枝番）						
小班（主番）						
小班（枝番）						
小班開始日		●				
担当区		●				
森林計画区		●				
対象森林		●	「対象」固定			
都道府県		●				
市町村		●				

画面名		①調査簿項目の内、国庫帰属森林として最低限入力しないといけない項目			②「国有林タイプ」項目を新設することによる影響範囲と対応方針	
項目名	対象画面	必須	備考		国有林タイプ	備考
要存置区分		●	「国庫」固定			
林地等の区分		●	「林」固定			
林地面積		●				
その他面積						
保安林						
面積区分						
面積						
AA1CM401-林小班名の振り直し	●				追加	
AA1CM402-林小班一覧検索	●				－	
AA1CM403-林小班詳細	●				－	
AA1DM001-面積調整簿出力	●				追加	
AA1DM101-森林調査簿等印刷	●				追加	
AA1DM201-図面発注用注記一覧出力					追加	
AA1EM001-林班沿革簿出力	●				追加	
AA1FM001-樹立用調査簿確定	●				－	
AA1FM101-対象林小班指定	●				追加	
AA1FM301-伐造計画量入力検索					追加	
AA1FM302-伐造計画量入力					追加	
AA1FM401-指定量確認リスト出力					追加	
AA1FM501-作業用調査簿等情報入力	●				追加	
AA1FM502-作業用調査簿等情報入力面積	●				追加	
AA1FM503-作業用調査簿等情報入力林況	●				追加	
AA1FM504-作業用調査簿等情報入力法指定等	●				追加	
AA1FM506-作業用調査簿等情報入力地位	●				追加	
AA1FM507-作業用調査簿等情報入力地況	●				追加	
AA1FM508-作業用調査簿等情報入力機能等	●				追加	
AA1FM601-樹立用調査簿再確定（林班）	●				追加	
AA1FM820-伐造簿情報抽出状況確認					追加	
AA1FM840-伐造簿情報入力					－	
AA1FM841-伐造簿情報一覧検索					－	
AA1FM842-伐造簿情報詳細					－	
AA1GM001-年度更新	●				－	
AA1HM101-伐採造林計画簿印刷					追加	
AA1HM300-伐採造林計画簿（公表用）出力					－	
AA1IM001-計画変更対象計画区指定	●				－	
AA1IM301-計画変更伐造計画量入力検索					追加	
AA1IM302-計画変更伐造計画量入力（伐採）					追加	
AA1IM303-計画変更伐造計画量入力（造林）					追加	
AA1IM500-計画変更林小班的分割	●				追加	
AA1IM600-計画変更林小班的統合	●				追加	
AA1IM610-計画変更統合小班選択	●				追加	
AA1IM700-計画変更林小班名の振り直し	●				追加	
AA1IM810-計画変更伐造簿情入力					－	
AA1IM811-計画変更伐造簿情一覧検索					－	
AA1IM812-計画変更伐造簿情詳細					－	
AA1IM820-計画変更伐造簿情報抽出状況確認					追加	
AA1JM003-森林計画関連資料出力	●				－	
AA1JM013-施業実施計画関連資料					－	
AA1JM016-施業実施計画関連資料（林班別）					－	
AA1JM023-官行造林関連資料					－	
AA1JM901- C S Vファイルの取込み	●				－	
AA1JM911-任意検索D B抽出	●				－	
AA1JM921-鳥獣害防止森林区域集計表出力	●				－	
AA1KM010-小班実行管理リスト出力	●				追加	
AA1KM020-小班リスト出力	●				追加	
AA1KM040-齢級別集計表出力	●				追加	
AA1KM101-小班実行履歴反映					－	
AA1KM201-小班実行管理一覧					追加	
AA1KM202-小班実行管理閲覧・一括修正					追加	

No	ID	帳票名	①「要存置」に「国庫帰属森林（４）」を追加したことによる影響確認				② 国庫帰属森林として「国有林タイプ」、「国庫番号」項目を新設することによる影響範囲と対応方針		
			国庫情報 集計/反映	現行集計ロジック ※提供資料引用	要件再定義時 改修対象	改修方針	備考	国有林 タイプ	備考
1	AA1BL201	変更しづ情報リスト	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
2	AA1FL800	伐造簿情報取込結果	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※1		※1・・・帳票名が「伐造簿～」はそもそも国庫帰属情報を抽出していないため、改修不要	不要	
3	AA1GL001	計画変更管理リスト	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
4	AA1HL300	伐造簿情報一覧	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※1		※1・・・帳票名が「伐造簿～」はそもそも国庫帰属情報を抽出していないため、改修不要	不要	
5	AA1JL001	森01-0対象森林の区分別面積	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
6	AA1JL002	森02-0森林の有する機能別面積	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
7	AA1JL003	森03-0公益的機能別施業森林等の面積	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
8	AA1JL003	森04-0公益的機能別施業森林等の区分別面積	対象	—	○		※国庫帰属とは関係なく、追加で帳票が必要 地蔵計運用通知附録第 5（29）公益的機能別施業森林の区分別、 市町村別の森林面積が必要	不要	
9	AA1JL007	森07-0資源の現況（樹種別面積）	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
10	AA1JL015	施01-0機能類型別施業方法別面積	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
11	AA1JL016	施02-0水土保全林の区分別面積	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
12	AA1JL017	施03-0自然維持タイプの区分別面積	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
13	AA1JL018	施04-0空間利用タイプの区分別面積	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
14	AA1JL020	施05-2施業群別面積	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
15	AA1JL021	施06-0森林の有する機能別の面積	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
16	AA1JL022	施07-0担当区別面積	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※2			不要	
17	AA1JL025	施09-0試験地等の面積	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×		※2・・・要存置区分の他に施業群の有無が抽出条件にあり、国庫帰 属としては抽出対象外になるため、改修不要	不要	
18	AA1JL026	施10-0保護林の名称別面積	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
19	AA1JL027	施11-0丸ノ木の森の名称別面積	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
20	AA1JL029	施13-0地元施設等の現況	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
21	AA1JL037	施18-0樹種別材積	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
22	AA1JL038	施19-1樹別齡別単植育天別面（計）	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
23	AA1JL039	施19-2樹別齡別単植育天別面（密）	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
24	AA1JL040	施21-0類型別樹種別齡級別面積成（ 1 ）	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
25	AA1JL041	施21-1類型別樹種別齡級別面積成（ 2 ）（樹立作業用）	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
26	AA1JL051	官01-0施業方法別面積	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
27	AA1JL052	官07-0担当区別面積	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
28	AA1JL056	官18-0樹種別材積	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
29		欄01-0施業方法別面積	対象	—	○	・要存置区分：1or4を抽出 ・ロジックは官を国庫帰属に読み替え。※機能類型に ついては官特有のものがあるのが、国庫は該当しな い。	新規追加帳票	不要	
30		欄07-0担当区別面積	対象	—	○	・要存置区分：1or4を抽出 ・ロジックは官を国庫帰属に読み替え。※機能類型に ついては官特有のものがあるのが、国庫は該当しな い。	新規追加帳票	不要	
31		欄18-0樹種別材積	対象	—	○	・要存置区分：1or4を抽出 ・ロジックは官を国庫帰属に読み替え。※機能類型に ついては官特有のものがあるのが、国庫は該当しな い。	新規追加帳票	不要	
32	AA1JL063	森52-0林種別伐採方法別面積材積	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
33	AA1JL064	森53-0林種別更新方法別面積材積	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
34	AA1JL072	施52-2類型別伐方別面積材積（担）	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※2		※2・・・要存置区分の他に施業群の有無が抽出条件にあり、国庫帰 属としては抽出対象外になるため、改修不要	不要	
35	AA1JL073	施52-2類型別伐方別面積材積（市）	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※2		※2・・・要存置区分の他に施業群の有無が抽出条件にあり、国庫帰 属としては抽出対象外になるため、改修不要	不要	
36	AA1JL074	施53-0林種別伐方別面積材積	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※2		※2・・・要存置区分の他に施業群の有無が抽出条件にあり、国庫帰 属としては抽出対象外になるため、改修不要	不要	
37	AA1JL075	施54-0人天別樹種別伐方別面積材積	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※2		※2・・・要存置区分の他に施業群の有無が抽出条件にあり、国庫帰 属としては抽出対象外になるため、改修不要	不要	
38	AA1JL076	施55-0担当区別伐採方法別面積材積	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※2		※2・・・要存置区分の他に施業群の有無が抽出条件にあり、国庫帰 属としては抽出対象外になるため、改修不要	不要	
39	AA1JL077	施57-0機能類型別施業群別面積材積	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※2		※2・・・要存置区分の他に施業群の有無が抽出条件にあり、国庫帰 属としては抽出対象外になるため、改修不要	不要	
40	AA1JL078	施56-0林種別更新方法別面積	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※2		※2・・・要存置区分の他に施業群の有無が抽出条件にあり、国庫帰 属としては抽出対象外になるため、改修不要	不要	
41	AA1JL079	施58-1類型別更新方法別面積（担）	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※2		※2・・・要存置区分の他に施業群の有無が抽出条件にあり、国庫帰 属としては抽出対象外になるため、改修不要	不要	
42	AA1JL080	施58-2類型別更新方法別面積（市）	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※2		※2・・・要存置区分の他に施業群の有無が抽出条件にあり、国庫帰 属としては抽出対象外になるため、改修不要	不要	
43	AA1JL081	施59-0林種別更新方法別樹種別面積	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※2		※2・・・要存置区分の他に施業群の有無が抽出条件にあり、国庫帰 属としては抽出対象外になるため、改修不要	不要	
44	AA1JL082	施60-0更新方法別発生事由別面積	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※2		※2・・・要存置区分の他に施業群の有無が抽出条件にあり、国庫帰 属としては抽出対象外になるため、改修不要	不要	
45	AA1JL091	官51-1林種別伐方別面積材積（密）	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
46	AA1JL092	官51-2林種別伐方別面積材積（森）	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
47	AA1JL093	官52-0担当区別伐採方法別面積材積	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
48		欄51-1林種別伐方別面積材積（密）	対象	—	○	・要存置区分：1or4を抽出 ・ロジックは官を国庫帰属に読み替え。※機能類型に ついては官特有のものがあるのが、国庫は該当しな い。	新規追加帳票	不要	
49		欄51-2林種別伐方別面積材積（森）	対象	—	○	・要存置区分：1or4を抽出 ・ロジックは官を国庫帰属に読み替え。※機能類型に ついては官特有のものがあるのが、国庫は該当しな い。	新規追加帳票	不要	
50		欄52-0担当区別伐採方法別面積材積	対象	—	○	・要存置区分：1or4を抽出 ・ロジックは官を国庫帰属に読み替え。※機能類型に ついては官特有のものがあるのが、国庫は該当しな い。	新規追加帳票	不要	
51	AA1JL925	鳥獣害防止森林区域集計表	対象	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	○	要存置区分：1or3or4を抽出		不要	
52	AA1JL927	鳥獣害防止森林区域表	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
53	AA1JM004	森04-0制限林の種類別面積	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
54	AA1JM005	森05-0林種別齡級別面積材積成長量	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
55	AA1JM006	森06-0制限林普通造林林資源表	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
56	AA1JM008	森08-0樹種別材積表	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
57	AA1JM009	森10-0市町村別樹種別齡級別面積、材積、成長量	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
58	AA1JM010	森11-0市町村別森林資源表	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
59	AA1JM011	森09-0保続計算資料（現況表）	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
60	AA1JM012	森12-0齡級別森林資源表	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
61	AA1JM023	施08-1保安林自然公園等の面積（署別）	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×		国庫帰属森林は計画対象外のため反映されてはいけない	不要	
62	AA1JM024	施08-2保安林自然公園等の面積（林班）	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×		国庫帰属森林は計画対象外のため反映されてはいけない	不要	
63	AA1JM028	施12-0自然公園の名称別面積	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×		国庫帰属森林は計画対象外のため反映されてはいけない	不要	
64	AA1JM030	施14-1林種別機能類型別面積材積成長量（署別）	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×		国庫帰属森林は計画対象外のため反映されてはいけない	不要	
65	AA1JM031	施14-2林種別機能類型別面積材積成長量（市町村別）	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×		国庫帰属森林は計画対象外のため反映されてはいけない	不要	
66	AA1JM032	施14-3林種別機能類型別面積材積成長量（担当区別）	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×		国庫帰属森林は計画対象外のため反映されてはいけない	不要	
67	AA1JM033	施15-0林種別施業群別面積材積成長量	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×		国庫帰属森林は計画対象外のため反映されてはいけない	不要	
68	AA1JM034	施16-1林種別施業群別面積（現在）	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×		国庫帰属森林は計画対象外のため反映されてはいけない	不要	
69	AA1JM035	施16-2保続計算（将来地位別面積）	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×		国庫帰属森林は計画対象外のため反映されてはいけない	不要	
70	AA1JM036	施17-0林種別齡級別面積材積成長量	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×		国庫帰属森林は計画対象外のため反映されてはいけない	不要	
71	AA1JM042	施20-0保続計算資料（現況表）	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×		国庫帰属森林は計画対象外のため反映されてはいけない	不要	
72	AA1JM043	施25-0状況（林種別齡級別面積材積成長量）	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×		国庫帰属森林は計画対象外のため反映されてはいけない	不要	
73	AA1JM044	施26-0機能類型別国有林野の現況	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×		国庫帰属森林は計画対象外のため反映されてはいけない	不要	
74	AA1JM053	官08-1保安林自然公園等の面積（県別）	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×		国庫帰属森林が官公造林となることはない	不要	
75	AA1JM054	官14-0林種別機能類型別面積材積成長量	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×		国庫帰属森林が官公造林となることはない	不要	
76	AA1JM055	官17-0林種別齡級別面積材積成長量	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×		国庫帰属森林が官公造林となることはない	不要	
77	AA1JM057	官21-0市町村別樹種別齡級別面積材積成長量	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×		国庫帰属森林が官公造林となることはない	不要	
78	AA1JM058	官22-0市町村別林種別面積材積成長量	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×		国庫帰属森林が官公造林となることはない	不要	
79		森08-1保安林自然公園等の面積（市町村別）	対象	—	○		新規追加帳票 国有林の地域別の森林計画別表 7 用 ただし事業統計用に都道府県別の集計もしやすいようにしてある	不要	
80		欄14-0林種別機能類型別面積材積成長量	対象	—	○	・要存置区分：1or4を抽出 ・ロジックは官を国庫帰属に読み替え。※機能類型に ついては官特有のものがあるのが、国庫は該当しな い。	新規追加帳票	不要	
81	AA1JM061	森51-1保続計算資料（伐採造林計画簿）	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
82	AA1JM062	森51-2保続計算資料（点・被）（伐採造林計画簿）	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
83	AA1JM071	森51-0保続計算資料（伐採造林計画簿）	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※2		※2・・・要存置区分の他に施業群の有無が抽出条件にあり、国庫帰 属としては抽出対象外になるため、改修不要	不要	
84	AA1JM094	官53-1保続計算資料（計画区別）（伐採造林計画簿）	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
85	AA1JM095	官53-2保続計算資料（署別）（伐採造林計画簿）	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
86	AA1JM096	官53-3保続計算資料（点・被別）（伐採造林計画簿）	対象外	要存置区分4（国庫帰属森林）は集計対象外（要存置区分：1or3を抽出）	×			不要	
87		欄53-1保続計算資料（計画区別）（伐採造林計画簿）	対象	—	○	・要存置区分：1or4を抽出 ・ロジックは官を国庫帰属に読み替え。※機能類型に ついては官特有のものがあるのが、国庫は該当しな い。	新規追加帳票	不要	
88		欄53-2保続計算資料（署別）（伐採造林計画簿）	対象	—	○	・要存置区分：1or4を抽出 ・ロジックは官を国庫帰属に読み替え。※機能類型に ついては官特有のものがあるのが、国庫は該当しな い。	新規追加帳票	不要	
89		欄53-3保続計算資料（点・被別）（伐採造林計画簿）	対象	—	○	・要存置区分：1or4を抽出 ・ロジックは官を国庫帰属に読み替え。※機能類型に ついては官特有のものがあるのが、国庫は該当しな い。	新規追加帳票	不要	
90		森99-9持続的伐採可能量計算	対象	—	○		新追加帳票 地蔵計運用通知附録第10持続的伐採可能量の自動計算が必要 【水産畜養タイプ】	不要	
91		官99-9持続的伐採可能量計算	対象	—	○		新追加帳票 地蔵計運用通知附録第11持続的伐採可能量の自動計算が必要 【官用森林】	不要	
92	AA1KL001	小規模実管理入力出力（経営計画用）	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※3		※3・・・国庫帰属は施業実施対象外のため、自ずと集計されない	不要	
93	AA1KL002	小規模実管理入力出力	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※3		※3・・・国庫帰属は施業実施対象外のため、自ずと集計されない	不要	
94	AA1KL003	小規模リスト（施業無し）	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※3		※3・・・国庫帰属は施業実施対象外のため、自ずと集計されない	不要	
95	AA1KL004	小規模リスト（施業有り）	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※3		※3・・・国庫帰属は施業実施対象外のため、自ずと集計されない	不要	
96	AA1KL005	小規模実管理齡級別面積（齡級別集計表）	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※3		※3・・・国庫帰属は施業実施対象外のため、自ずと集計されない	不要	
97	AA1KL201	施業履歴反映リスト	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※3		※3・・・国庫帰属は施業実施対象外のため、自ずと集計されない	不要	
98	AA1ZL200	林班沿革簿	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
99	AA1ZL300	面積調整簿	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
100	AA1ZL310	面積（調整）簿	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	
101	AA1ZL410	森林調査簿（観察記録あり）	※4	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	○	※4	※4・・・国有林野/官公造林/国庫帰属用が存在するため、出し分け が必要	不要	
102	AA1ZL430	森林調査簿（携行版）	※4	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	○	※4	※4・・・国有林野/官公造林/国庫帰属用が存在するため、出し分け が必要	不要	

No	ID	帳票名	①「要存置」に「国庫帰属森林（４）」を追加したことによる影響確認					②国庫帰属森林として「国有林タイプ」、「国庫番号」項目を新設することによる影響範囲と対応方針	
			国庫情報 集計/反映	現行集計ロジック ※提供資料引用	要件再定義時 改修対象	改修方針	備考	国有林 タイプ	備考
103	AA1ZL450	森林調査簿（観察記録なし）	※4	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	○	※4	※4・・・国有林野/官公造林/国庫帰属用が存在するため、出し分けが必要	不要	
104	AA1ZL510	対象林小班確認リスト	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※3		※3・・・国庫帰属は施策実施対象外のため、自ずと集計されない	不要	
105	AA1ZL600	伐採造林計画簿	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	× ※3		※1・・・帳票名が「伐採簿～」はそもそも国庫帰属情報を抽出していないため、改修不要	不要	
106	AA1ZL700	図面発注用注記一覧	対象外	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）			本帳票自体、要件再定義のタイミングで不要		
107	AA1ZL800	相関エラーリスト	対象	要存置区分を見ていない（国庫帰属森林分がそのまま集計される）	×			不要	

※ 項目、参照元等については精査中

林班沿革簿（表面）

出力日 年 月 日

林小班班情報・属地情報・技術情報														
森林計画区	樹立調査簿	その他法令1		樹立調査簿	面的複層林設定状況			計画策定年次		過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿
国有林名	樹立調査簿	その他法令2		樹立調査簿	面的複層林番号			変更計画年度	1次	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿
林班主番	樹立調査簿	その他法令3		樹立調査簿	設定年月				2次	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿
林班枝番	樹立調査簿	その他法令4		樹立調査簿	関連小班				3次	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿
小班主番	樹立調査簿	その他法令5		樹立調査簿	標高				4次	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿
小班枝番	樹立調査簿	その他法令6		樹立調査簿	方位			小班履歴	前小班名	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿
機能類型区分	樹立調査簿	その他法令7		樹立調査簿	傾斜				後小班名	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿	過去樹立調査簿
小班面積(ha)	樹立調査簿	その他契約1		樹立調査簿	土壌				分割・統合等	ブルダウン(分割・統合・その他)	ブルダウン(分割・統合・その他)	ブルダウン(分割・統合・その他)	ブルダウン(分割・統合・その他)	ブルダウン(分割・統合・その他)
林地面積(ha)	樹立調査簿	その他契約2		樹立調査簿	地質				事由	ブルダウン(分割・統合・その他)	ブルダウン(分割・統合・その他)	ブルダウン(分割・統合・その他)	ブルダウン(分割・統合・その他)	ブルダウン(分割・統合・その他)
保安林内雑地面積(ha)	樹立調査簿	その他契約3		樹立調査簿	下層植生									
保安林外雑地面積(ha)	樹立調査簿	その他契約4		樹立調査簿	病虫害									
効率的森林	樹立調査簿	レーザー計測情報	有無	樹立調査簿	風衡害									
利活用天然林	樹立調査簿		解析未・済	樹立調査簿	霜害			備考	手入力					
スギ重点	樹立調査簿			樹立調査簿	雪害									
搬出特定	樹立調査簿			樹立調査簿										
収穫履歴										各サブシステムとの連携により、項目名変更や追加あり。				
年	月	請負・立販の別	伐採方法	実行面積(ha)	伐採樹種	伐採材積	伐採率(小班単位)	伐採率(面的複層林)	作業手段	延人員(人・日)	費用(円)	事業体名	備考	
収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	面的複層林管理簿(仮)	収穫実行簿	手入力	手入力	手入力	手入力	
収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	面的複層林管理簿(仮)	収穫実行簿	手入力	手入力	手入力	手入力	
収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	面的複層林管理簿(仮)	収穫実行簿	手入力	手入力	手入力	手入力	
収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	面的複層林管理簿(仮)	収穫実行簿	手入力	手入力	手入力	手入力	
収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	面的複層林管理簿(仮)	収穫実行簿	手入力	手入力	手入力	手入力	
収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	収穫実行簿	面的複層林管理簿(仮)	収穫実行簿	手入力	手入力	手入力	手入力	
造林履歴(地拵・植付等)														
年	月	直・請・ポ別	作業種	作業手段	作業方法	一貫作業	実行面積	植付下刈時期	備考	植栽樹種	本数(千本)	苗木タイプ	特定苗木	花粉症対策
造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	手入力	樹種1	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿
			獣害防除	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	手入力	樹種2	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿
			造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	手入力	樹種3	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿
			造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	手入力	樹種4	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿
年	月	直・請・ポ別	作業種	作業手段	作業方法	一貫作業	実行面積	植付下刈時期	備考	植栽樹種	本数(千本)	苗木タイプ	特定苗木	花粉症対策
造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	手入力	樹種1	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿
			獣害防除	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	手入力	樹種2	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿
			造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	手入力	樹種3	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿
			造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	手入力	樹種4	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿
保育履歴(下刈・間伐・除伐等)														
年	月	直・請・ポ別	作業種	作業手段	作業方法	実行面積	薬剤	薬剤単位	延人員	事業体名	備考	備考2		
造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	手入力	手入力	造林実行簿	手入力		
造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	手入力	手入力	造林実行簿	手入力		
造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	手入力	手入力	造林実行簿	手入力		
造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	手入力	手入力	造林実行簿	手入力		
造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	手入力	手入力	造林実行簿	手入力		
造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	手入力	手入力	造林実行簿	手入力		
その他履歴(伐倒駆除・樹幹注入等)														
年	月	直・請・ポ別	作業種	作業手段	作業方法	実行面積	薬剤	薬剤単位	延人員	事業体名	備考	備考2		
造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	手入力	手入力	造林実行簿	手入力		
造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	手入力	手入力	造林実行簿	手入力		
造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	手入力	手入力	造林実行簿	手入力		
造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	手入力	手入力	造林実行簿	手入力		
造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	造林実行簿	手入力	手入力	造林実行簿	手入力		

林班沿革簿(裏面)

※ 項目、参照元等については精査中

出力日 年 月 日

林小班班情報

樹立年度	樹立調査簿	技術情報(施業指標林等の情報)		その他情報	
森林計画区	樹立調査簿	試験地名称	調査簿技術関連情報or手入力	治山林道情報	手入力
国有林名	樹立調査簿	整理番号	調査簿技術関連情報or手入力	埋設物情報	手入力
林班主番	樹立調査簿	開始年	調査簿技術関連情報or手入力	過去の情報	PDF、画像等格納
林班枝番	樹立調査簿	終了年	調査簿技術関連情報or手入力	備考	手入力
小班主番	樹立調査簿	試験地台帳番号	手入力		
小班枝番	樹立調査簿	試験地台帳	PDF、画像等格納		

観察記録

[illegible]

林況調查結果

年	月	樹種	点破別	面積	平均胸高直径	平均樹高	ha当たり本数
手入力	手入力	手入力	手入力	手入力	手入力	手入力	手入力
		総材積	樹冠疎密度	調査方法(レーザ一等)	相対間距離比	備考	
		手入力	手入力	手入力	手入力	手入力	

土地情報

[illegible]